



社協だより

ONAGAWA

10

OCTOBER. 2013

P2. 社会福祉協議会役員・評議員新体制でスタート P6～. 赤い羽根共同募金が始まります

この広報誌の発行には、皆さまから頂戴した会費を使わせていただいています。

社会福祉協議会役員・評議員新体制でスタート

本会役員及び評議員の任期満了に伴い、新たに理事10名、監事2名、評議員21名が下記のとおり選任され、会長に阿部恵子理事が再選されました。新たなスタートに際し、遅ればせながら阿部会長の挨拶と須田町長よりいただいた応援メッセージをご紹介します。



つながりを大切にしたまちづくり

女川町社会福祉協議会会長

阿部 恵子

地域住民の皆様には、平素より本会事業に御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このたび役員の任期満了に伴う改選の結果、引き続き会長に選任されました。その重責を担うことに改めて身の引き締まる思いでございます。

本会の今年度の事業内容の一つとして『人と人をつなぐ支援』ということで、みなし仮設住宅入居者の方々も対象とした支援の展開を掲げております。今後の生活をより豊かにそして安心して営んでいただくために『人と人、町と人をつなぐ総合的な支援』ができるよう、女川町やその他関係機関と連携・協働して取り組んで参ります。

地域福祉は、住民の皆様とともに推進することが必要不可欠です。今後とも、皆様の一層の御理解と御協力、そして御参加をお願いいたします。



新たなコミュニティづくりをめざして

女川町長

須田 善明

町民の皆様には、平素より町政全般にわたり、多大なる御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本町の復興もその姿を少しずつ現す中で、真の復興には『新たなコミュニティづくりの推進』が不可欠です。これまで以上に町民の皆様と行政が連携・協働しながら地域づくりを推進していく必要性を強く感じております。

その中でも、社会福祉協議会の活動は福祉の町づくり推進には欠くことのできないものであり、行政の頼もしいパートナーとして、阿部会長をはじめ新役員の皆様の御活躍を心から期待しています。

今後とも町民の皆様のさらなる御理解と御協力、御支援をお願いいたします。

役員名簿

会 長	阿部 恵子	学識経験者（福祉行政経験者）
副会長	齋藤 俊美	地域の福祉経験者（区長会）
副会長	高橋 正典	地域の福祉経験者（商工会）
理 事	木村 征一	地域の福祉経験者（民生児童委員協議会）
理 事	木村 征郎	学識経験者（民生児童委員協議会）
理 事	木村 稔雄	地域の福祉経験者（老人クラブ連合会）
理 事	木村 利彦	社会福祉法人が経営する施設長（特別養護老人ホーム施設長）
理 事	佐藤 毅	関係行政機関（健康福祉課長）
理 事	鈴木 敬幸	社会福祉事業に理解と熱意がある者（特別会員（企業））
理 事	横内 静子	ボランティア活動を行う団体の代表者（婦人会）
監 事	石森 洋悦	会計に精通している者（商工会）
監 事	渡邊 俊雄	地域の福祉関係者（ばんぷきん介護センター女川）

評議員名簿

●関係行政機関	●地域の福祉経験
木村 康行 生涯学習課長	土井 賢亮 民生児童委員協議会
●教育・研究を行う者（学識経験）	阿部 厚子 民生児童委員協議会
伊藤 勝 教頭会	簡野 良子 民生児童委員協議会
●地域の代表	鈴木 亀悦 身体障害者福祉協会
工藤 敏一 区長会（上三）	酒井 孝正 つばくろ会
阿部 進一 区長会（旭が丘）	金山 末子 ひとり親家庭福祉会
阿部 義一 区長会（大沢）	●社会福祉事業に理解と熱意がある者・団体・企業
石森 紀夫 区長会（野々浜）	遠藤 貢 買受人協同組合
小松 長一 区長会（尾浦）	三浦 順義 特別会員（企業）
藤木憲治郎 区長会（上五）	石田 栄喜 個人ボランティア
遠藤 進 区長会（一小）	志賀 勝美 個人ボランティア
高橋 義弘 区長会（清水）	石原 純一 個人ボランティア

皆様の善意に感謝申し上げます。

寄附金（8月6日～9月5日受付分）（敬称略）

行政区（県）	氏 名	金 額	行政区（県）	氏 名	金 額
長野県駒ケ根市	ビストロ ぶんぶん	40,036 円	長野県駒ケ根市	混声合唱団 明日歌	21,833 円
//	ヤマダ食堂	2,590 円	長野県箕輪町	唐澤 史比古	44,460 円



木村和紀の 見でけらっしやい! Vol.5

夏の暑さはやわらぎ、さわやかな秋風が入るようになりました。「食欲の秋」、「芸術の秋」、「スポーツの秋」などと言われるこの季節、様々なイベントや各自治会での活動が楽しみです。

さて、第5回目となる今月号では、浦宿三区を紹介します。

見でけらっしやい! = 山形弁 (見てください: 標準語)

【浦宿三区自治会】

浦宿三区は、若い世帯が少ない区ですが、住民同士協力し合いながら活動しています。現在、区内に町営住宅が建築中であり、今後入居が始まると、区の人口が増えるとともに、若い世帯も増えると考えられることから、ますます今後の自治会活動が楽しみな区です。



集会所の老朽化に伴い、昨年新たな集会所が完成しました。そこでは、8月に夏祭りが行われ、大変暑い中でしたが、多くの住民が集まり、盛会裡に終わりました。

また、区民の親睦を深めるために、毎年新年会を行っています。女川町外まで足を運ぶことも多く、昨年は石巻市の追分温泉に行きました。他にも、年に3回道路脇などの草刈りを行っており、住民同士協力しながら区的环境整備に努めています。



『尾田峯会』のペタンクの様子



浦宿三区集会所

浦宿三区では、老人クラブと婦人サークルが活動しています。老人クラブ「尾田峯会」では、週2回ペタンクの活動をしており、昨年の「宮城ヘルシー2012ふるさとスポーツ祭石巻地区大会」で見事優勝することができました。試合を楽しみ、チーム一丸となれたことがこの結果につながったと老人クラブ会長は話します。

また、婦人サークルでは、料理教室や通常より大きな牌を使用するコミュニケーション麻雀などを行っています。交流を楽しみながら、区を活気づけています。

《来月号でも活動を紹介していきます!》

みなさま、「トンボ」と「秋刀魚」の季節となりました。夏の疲れが出て体調を崩しやすい季節でもありますね。



稲田耕太の
おいでやす

さて、先日、私は夏休みを使って5か月ぶりに女川町へ行きました。同じ8月でも、やはり大阪の暑さは異なり、風が気持ちよくとても過ごしやすい場所であることをしみじみと感じました。滞在時間は短かったものの、女川町社協でお世話になった方々とお会いすることができ、とても嬉しかったです。女川町から戻ってから、自分の仕事のスタンスを振り返った時、改めて「ああ、自分はこの人たちの中で仕事ができたらこそなんだ。」と、今の仕事のスタンスそのものを作っていたのだことを実感しました。当時、商店街へ買い出しに行ったことや疲れた自分を癒してくれた「絵」など、町に入ると懐かしさとともにどこか落ち着く場所でした。次は寒さが厳しくなる季節、もしくは寒さが少し和らぐ春を迎える時期に何えればと思います。それまで私は私なりに日々精進していきます。みなさまにおかれましては、お体には気をつけて毎日をお過ごしください。

うみねこ園だより

祭

ミニミニ夏祭りinうみねこ園

8月27日、うみねこ園を会場に『ミニミニ夏まつり』を開催しました。会場内には「かき氷」、「お好み焼き」、「ジュース」、「お面屋さん」、「ボーリング」、「ストラックアウト」のコーナーを設置。お祭りムードを出すためのちょうちん、お店の看板、そしてチラシやチケットはみんなの手作りです。

「お面屋さん」のお面は、絵が得意な利用者さんの手書きです。各コーナーでは、利用者さんが売り子になり、お客さんを接客しました。

また、「ミニミニステージ」もあり、歌が好きな利用者さん達の自慢の歌声が響き渡っていました。そして、当日は偶然にも「きらら女川」の方々の訪問もありさらに盛り上がった夏祭りでした。

今回は、社協職員と福祉仮設住宅の入居者さんのみへのご案内となりましたが、たくさんのお客さんを接客する姿や一生懸命呼び込みをする姿など、普段の活動とはまた違うイキイキとした姿が見られました。次回は、そのような姿をより多くの方々に見ていただけるように、保護者の方や地域の方にもご案内できればと思います。



この『ミニミニ夏祭り』の様子は、うみねこ園のブログでもご覧いただけます。

陶芸作品

うみねこぎゃらりー

Vol.5

～今月の制作者の和也さん～

「うみねこぎゃらりー」第5回目は、和也さんです。

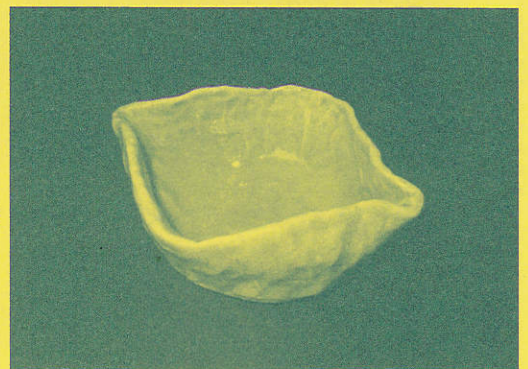
ムードメーカーの和也さんは、いつも周りを笑顔にしてくれます。

陶芸教室では、スタッフの方とのやり取りをととても大事にしています。



～陶芸スタッフの方より～

スタッフとのコミュニケーションを楽しみながらも、粘土に向かう時の集中力は抜群！食卓を楽しくしてくれる、動きのある器ですね。



ご利用ください

下記の町内各事業所のご協力をいただき、ポリ袋を販売しております。ぜひお買い求めください。

きぼうのかね商店街 赤間商会様
高橋酒店様

コンテナ村商店街 相喜フルーツ様

浦宿一 セブンイレブン宮城女川店様
浦宿二 ツルハドラッグ宮城女川店様

浦宿三 はや美印刷様
石巻市 イオンスーパーセンター石巻東店様

上記販売店以外、うみねこ園でも取り扱っております。（電話番号 0225-54-4028）お申し付けいただければ配達させていただきますので、ぜひお買い求めください。

復興支援センターだより 10月号

「語り部養成講座」を終えて

7月10日(水)から9月4日(水)まで全5回講座に分けて、『震災の語り部養成講座』を実施いたしました。

第1回目は「復旧から復興への移り変わり」と題し、役場企画課職員より説明を受けました。人から人へと伝える話術に温度差がでることは避けられないことであるが、正確な情報を伝える事が大切と話されておりました。

第2回目は「情報の伝達について」、おながわ災害FMラジオのパーソナリティー、宮里さんを講師にお話を伺いました。臨時災害放送局とは「暴風、豪雨、洪水、地震、大規模な火事、その他による災害」が発生した場合に、「その被害を軽減するために役立つこと」を目的とする放送を行う放送局で、今回の震災で貴重な情報の提供として町民一人一人に役立ったラジオでした。今現在も様々な工夫を凝らし放送中です。

第3回目は観光協会で調整しているバスツアーの方々を案内している内容やガイドのポイントについてお話をうかがいました。多くの方々から女川町に来ていただく工夫をしているとのことでした。



女川町復興支援センター

女川町社会福祉協議会内
☎03-1430333 FAX 03-1430306
http://shakyo-onagawa.or.jp/fuko/

第4回目は高政店長の案内で工場見学と、震災当日に社員がどう動き、また、会社が全町民に「かまぼこ」を提供したいきさつについてもお話を伺いました。

第5回目はそれまでの学習を振り返り、フリートークで今後どう「語り・伝える」ことが大切かというテーマで話し合いました。体験した事はひとり一人違いドキュメンタリーがあるので、自分だけの体験を話すことはできるが、「何もなかった女川をどう伝えるか」「何を見て伝えるか」「何を伝えるのか」・・・あの、



3・11から2年半が経過し復興期へと被災者の生活再建が進む中、この大震災で私たちは多くの事を学ばされました。私たちが学んだことを多くの方々へ自分の体験を含め、震災後の生活の変化や防災の大切さなどについて語りついでいくことが大切であり、今後の活動につながられるよう、協力してくれるとのことでした。

ボランティア登録のお願い

町民ボランティアを募集しております
●8月の新規登録・・・15人
活動件数・・・3件

活動件数・・・3件

町内ボランティア紹介 「おながわの鳴り砂を守る会」

女川町には鳴り砂の浜が2カ所あります。全国には主な浜は20数カ所しかありませんので、大変貴重な自然の資産です。この浜を守るため、平成8年に『守る会』は結成されました。震災前は多くの町民が鳴り砂の保護に携わり、春と秋の年2回の清掃活動や、「鳴り砂通信」を作成し情報発信などを行ってききました。東日本大震災を受け、女川の鳴り砂は深刻な打撃を受けました。浜には深くまでガレキが埋もれ、砂浜の幅も半分近くに狭くなってしまいました。

『守る会』も大きな被害を受けました。会員の中にも亡くなった方や、町外に出て行った方などもあり、6人だけとなってしまいました。会員だけで鳴り砂を保護していくのは難しくなり、全国のボランティアの手を借りて清掃活動を定期的に行っています。

●9月15日に清掃活動を実施

台風の影響が心配される中、予定どおり浜清掃を行いました。夏の長雨の影響もあり、流木や川から流れついたような細木が多く、4トントラック3台分のゴミが集まりました。

残念ながら16日は悪天候により中止となりましたが、年度内にもう一度浜清掃の実施を検討しておりますので、ご協力よろしく願います。



●会員募集中!

おながわの鳴り砂を守る会では、一緒に活動する会員を募集しています。

鳴り砂や環境に興味のある方、ボランティアは初めてという方も気軽にお問い合わせ頂きたいと思っております。

問い合わせ・・・女川町教育委員会生涯学習課
電話・・・03-1430305 担当 平塚 syougai3@town.onagawa.ni.yagi.jp

◆おながわの鳴り砂を守る会 会員・・・6名

主な活動内容・・・鳴り砂の清掃(年3回程度)、啓発活動など

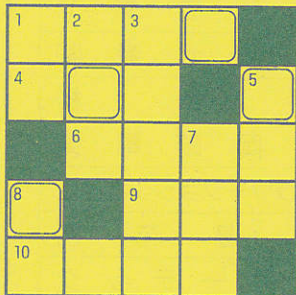
クロスワードパズル

タテのカギ

- 1 釣りや洗濯物を干すのに使う棒
- 2 ○○○の鐘商店街
- 3 西城秀樹の曲。Y M C A
- 5 幾何学模様の特徴の織物
- 7 良くない事情がある事。○○○つき
- 8 施策等が成功する事。○○を奏す

ヨコのカギ

- 1 桐ヶ崎へ向かう途中の公園
- 4 お茶や食べ物などを乗せて運ぶ器
- 6 ホーホケキョ
- 9 近辺。周辺。あたり
- 10 片目をまばたいて合図を送ること



★ヒント...

答えは本文中に

女川町 共同募金委員会だより

平成25年10月発行
発行／女川町共同募金委員会
(社会福祉協議会内)
女川町鷺神浜字堀切山51-7
tel 53-4333 / tel 53-4336



赤い羽根共同募金が始まります

今年も「美しく心安らぐふるさと」づくりをスローガンに、10月1日から全国一斉に募金運動がスタートします。ぜひ、支え合いの心でご協力ください。

【共同募金の使い道】

募金の約70%はみなさんの町を良くするために、残りの30%は、みなさんの住んでいる町を超えた広域的な課題を解決するための活動に、都道府県の範囲内で使われています。

- ①地域福祉の充実のために
→主として市町村社会福祉協議会の地域福祉事業の推進へ
- ②福祉団体・住民団体の活動充実のために
→ボランティア団体・NPO・社会福祉各団体や町内会（自治会）の活動支援へ
- ③社会福祉施設の整備のために
→児童・障がい者などの各社会福祉施設整備へ
- ④緊急災害時の見舞金等の準備金に
→小規模災害の見舞金・大規模災害時の活動費として



皆様から頂戴する会費は社協の大事な財源です。

賛助会員（年会費 5千円）

（7月6日～9月5日受付分）（敬称略）

行政区	氏 名	行政区	氏 名	行政区	氏 名
大 沢	(株)女川観光ホテル	黄 金	本間屋酒店 丹野稲弘	女川二	(有)本のさかい
浦宿一	鈴木 正 人	//	(株)七十七銀行女川支店	//	石巻信用金庫女川支店
針 浜	木 村 章	西 一	岡 八 百 屋	大原三	(株)仙台銀行女川支店
旭が丘	鈴木 建設 (株)	塚 浜	(株)東芝女川原子力作業所	宮ヶ崎	(株)女川魚市場
//	保 原 みつよ	//	ウツエパルプサービス(株)	石浜西	金 山 末 子
//	岡 謙 太郎				

特別会員（年会費 1万円）

（敬称略）

行政区	氏 名	行政区	氏 名	行政区	氏 名
大 沢	(株)女川モータース	上 五	(株)共 立 建 設	塚 浜	宮城原子力サービス(株)女川事業所
浦宿一	(株) 高 政	黄 金	大一電気システム(株)	//	東北電力(株)女川原子力発電所
//	(株)黄 金 バ ス	西 一	鈴 幸 漁 業 (株)	女川二	(株)サ ワ ダ ヤ
//	(株)オ ナ ガ ワ	//	丸 五 商 事 (株)	//	幸 勝 水 産 (株)
//	田 中 建 設 (株)	//	(株)ラ ル ス	//	金 華 楼
//	(有)針の浜屋酒店	南	(株)黄金タクシー	大原二	(株)岡 崎 電 気
//	(有)山裕設備工業	//	(株) 岡 清	大原三	フラワーショップさとう
浦宿二	阿 部 恵 子	//	まるご鈴木興業(株)	//	(有) 聖 花 園
//	(株)和 田 商 店	//	女川魚市場買受人協同組合	大原四	(株)オ ー テ ッ ク
上 一	高 橋 正 典	小乗浜	女川商工事業協同組合	寺 間	阿 部 喜 太 郎
//	(株)赤 間 商 会	//	宮城県開発(株)女川採石事業所	清水地区	仮設住民自治会